

# ゼロメートル地帯広域防災活動拠点 (木曾三川下流域I・愛西市)の供用を開始しました。

愛知県では、南海トラフ地震などの発生に備え、ゼロメートル地帯において、堤防沈下や津波による浸水被害から県民の生命を守るため、浸水区域に残された人々をボートやヘリコプターにより迅速に救助し、浸水区域外へ救出することを目的とする「広域防災活動拠点」(以下「防災拠点」という。)の整備を県内4か所で進めています。

このたび、県内で1か所目となる防災拠点が愛西市において完成しました。

供用開始日: 令和5年3月18日から

所在地: 大井町浦田面268番地  
(旧永和荘(県営老人休養ホーム)跡地)

規模等: 敷地面積: 約13,000㎡

上面部面積: 約7,400㎡

盛土高: 約3m

防災拠点機能: ①ヘリポート

②救出・救助ボート船着場

③防災倉庫

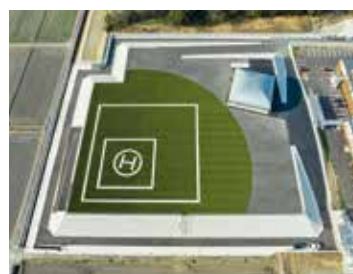
整備費: 約11億円

整備期間: 平成30年4月から令和5年3月まで(5年間)

注意事項: 詳細は愛知県ホームページをご確認ください。



県ホームページ



問 県防災安全局防災部災害対策課災害対策グループ ☎052(954)6193

大切な家族を守るために

## 住宅用火災警報器

設置していますか? 点検していますか?

2階の寝室と階段に設置する必要があります。  
なお、寝室が1階のみの場合は、階段に設置する必要はありません。

古くなると火災を感知しない恐れがあります。  
定期的に作動確認を行い、10年を目安に取り替えましょう。



市ホームページ

● 取り付けが義務付けられている所

● 取り付けをおすすめする所

問 消防本部予防課 ☎(26)1109